平成30年度日本ウォーキング学会諮問委員会

議事録（案）

日　 時：平成30年10月13日(土)　12時05分〜

場　 所：海峡メッセ下関

出席者：寄本 明(会長)，柳本有二(副会長)、杉山康司(事務局長)、富田寿人、波多野義郎、森　悟、林　研二、松田　隆、高木祐介、西村千尋、祝原　豊、坂手誠治、辻川比呂斗

　　　　 以上13名

欠席者： 池田克紀、木村みさか、諏訪直人、中村好男、堀野正勝、岡田守彦

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上６名　委任状4通

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（敬称略）

議事

審議事項

1. 学会役員人事について
2. 顧問 宮下充正先生の退会について

宮下充正先生の大会願を受け、寄本学会長から名誉顧問として引き続き学会に関わっていただきたいという提案があり承認された。また、顧問不在となることから波多野委員に顧問に就任していただく提案が会長からあり、承認された。

1. 次期会長および諮問委員の任命について

寄本会長から次年度の諮問委委員の任命について30年度の諮問委員を継続し、次期諮問委員に再任したいという提案があり、承認された。また、会則8条に会長の任期は2期を限度とするということから。次期会長に柳本委員が会長推薦され承認された。さらに、会則3章5条の副会長について1名から若干名に変更したいという提案があり、これを承認した。これにより新体制において複数の副会長を任命することができることが確認された（資料1）。

1. 平成29年度事業ならびに会計報告

寄本会長から29年度の決算が旧事務局との連係ミスで報告できない経緯が説明され、できるだけ早い時期に堀野委員に監査をお願いし報告したいとの要望が出され承認された。

29年度鳥取大会開催の報告と決算について松田委員から報告があり承認された。

1. 平成30年度事業ならびに予算計画
   * 1. 30年度予算計画について杉山委員から提案され了承された。
     2. 事業計画としてウォーキング研究投稿締切および査読などのスケジュールが確認され、事務局から投稿について会員に案内することとした（別紙）。
2. 第23回大会（平成31年度）の開催時期，場所について

第23回は諏訪委員が大会会場運営を担当しており、5月11日（土）野沢温泉スパリーナにおいて準備が進められていることが柳本委員から報告され、大会長、大会事務局が確認された。

1. その他
2. 諮問委員会メーリングリストを作成し、メール審議等を円滑に行えるようにすることとした。
3. 文系の研究者が会員として加わる可能性があり、投稿論文の査読者について検討され、波多野委員やその他、投稿者からの査読者紹介などの方法で対応が可能であるということが確認された。
4. 学会賞などの制度化について検討することとなり、高木委員を中心に案を作成する作業に入ることとした。早ければ今年度の論文賞から行うように検討を進めることとなった。
5. 昨年度投稿論文のうち、査読をしないで投稿論文を放置してしまった失態があったと報告された。この件については会長及び旧事務局長から投稿者に対し謝罪をし今後このようなことがないように対応が求められた。

平成30年度事業計画

1. 学会大会の開催

第22回日本ウォーキング学会大会

　大会長：林 研二

　場所：海峡メッセ下関

　日時：平成30年10月13日

1. 会誌ウォーキング研究の発行

本年度のスケジュールは

　投稿原稿締切　平成30年12月末日

　査読期間　　　平成31年1月上旬〜1月中旬（例年より短期間）

　初稿原稿校正　平成31年2月上旬〜2月中旬

　発刊　　　　　平成31年3月を予定．

※「査読」「原稿修正」「初稿校正」などに要する期間により前後致します．

以上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資料1 |  |  |
| 会則 | 旧 | 新 |
| 第３章　組織 |  |  |
| 第５条〈役員〉 |  |  |
| 本会を管理・運営するために、次の役員を置く。 |  |  |
| １）会長 | １名 | １名 |
| ２）副会長 | １名 | 若干名 |
| ３）諮問委員 | 若干名（含監事２名） | 若干名（含監事２名） |
| ４）事務局長 | １名 | １名 |
|  |  |  |